

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社 大東銀行 上場取引所 東

コード番号 8563 URL https://www.daitobank.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 謙一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営部長 (氏名) 古川 光雄 TEL 024-925-3872

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9, 858	△0. 2	1, 640	△17. 4	1, 122	△3.6
2023年3月期第3四半期	9, 876	2. 5	1, 986	5. 8	1, 165	5. 6

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 931百万円(−%) 2023年3月期第3四半期 △5,347百万円(−%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	88. 57	_
2023年3月期第3四半期	92. 05	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	902, 638	37, 336	4. 0
2023年3月期	894, 997	36, 769	4. 0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 36,464百万円 2023年3月期 35,912百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本 比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計								
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭					
2023年3月期	_	_	_	30.00	30.00					
2024年3月期	- 1	_	_							
2024年3月期(予想)				30.00	30.00					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	12, 900	△0.9	1, 900	△5.8	1, 200	△6.5	94. 78	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	12, 701, 462株	2023年3月期	12, 701, 462株
2024年3月期3Q	13, 740株	2023年3月期	40,037株
2024年3月期3Q	12, 677, 263株	2023年3月期3Q	12, 657, 355株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一 定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四	日半期決算に関する定性的情報	
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半	ビ期連結財務諸表及び主な注記	
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
		(追加情報)	6
3.	202	3年度第3四半期決算説明資料(単体ベース)	
	(1)	損益の状況	7
	(2)	金融再生法開示債権の状況	8
	(3)	時価のある有価証券の評価差額	8
	(4)	自己資本比率(国内基準)	9
	(5)	預金、貸出金等の残高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息の増加に伴い資金運用収益は増加したものの、役務取引等収益の減少により、前年同期比18百万円減少して98億58百万円となりました。

経常費用は、その他業務費用の増加などにより、前年同期比3億27百万円増加して82億17百万円となりました。 これらの結果、経常利益は前年同期比3億45百万円減少して16億40百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益 は前年同期比42百万円減少して11億22百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,026億円、純資産は373億円となりました。また、主要勘定は以下のとおりとなりました。

預金 (譲渡性預金を含む) は、前年度末比202億円増加して8,188億円となりました。

貸出金は、前年度末比123億円減少して6,476億円となりました。

有価証券は、前年度末比57億円減少して1,362億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期(通期)の業績予想(連結・個別)につきましては、当初予想(2023年5月12日公表)計数に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	72, 489	98, 417
有価証券	142, 044	136, 254
貸出金	660, 029	647, 652
外国為替	168	38
リース債権及びリース投資資産	2, 687	2, 669
その他資産	8, 757	8, 876
有形固定資産	9, 643	9, 714
無形固定資産	431	586
退職給付に係る資産	446	457
繰延税金資産	648	394
支払承諾見返	524	435
貸倒引当金	△2, 875	△2, 857
資産の部合計	894, 997	902, 638
負債の部		
預金	724, 961	748, 127
譲渡性預金	73, 589	70, 675
借用金	50, 650	40, 220
その他負債	6, 062	3, 570
賞与引当金	187	47
退職給付に係る負債	997	1,005
睡眠預金払戻損失引当金	146	101
偶発損失引当金	112	120
再評価に係る繰延税金負債	996	996
支払承諾	524	435
負債の部合計	858, 227	865, 301
純資産の部		
資本金	14, 743	14, 743
資本剰余金	1, 294	1, 294
利益剰余金	23, 821	24, 550
自己株式	△45	△15
株主資本合計	39, 814	40, 573
その他有価証券評価差額金	<u></u>	△5, 828
土地再評価差額金	1, 724	1,724
退職給付に係る調整累計額	6	$\triangle 4$
その他の包括利益累計額合計	△3, 901	△4, 108
非支配株主持分	857	871
純資産の部合計	36, 769	37, 336
負債及び純資産の部合計	894, 997	902, 638
A TOTAL O A DOMINE A PER EN EL	001,001	502,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(第3四半期連結累計期間)		
		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	9, 876	9, 858
資金運用収益	6, 375	6, 481
(うち貸出金利息)	5, 464	5, 626
(うち有価証券利息配当金)	801	780
役務取引等収益	2, 304	2,076
その他業務収益	786	849
その他経常収益	408	450
経常費用	7, 889	8, 217
資金調達費用	29	26
(うち預金利息)	29	22
役務取引等費用	916	1,003
その他業務費用	1, 409	1,822
営業経費	5, 361	5, 299
その他経常費用	172	66
経常利益	1, 986	1, 640
特別損失	51	7
固定資産処分損	51	7
税金等調整前四半期純利益	1, 935	1,633
法人税、住民税及び事業税	459	387
法人税等調整額	280	107
法人税等合計	739	495
四半期純利益	1, 195	1, 138
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 165	1, 122
	-	-

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1, 195	1, 138
その他の包括利益	$\triangle 6$, 542	△206
その他有価証券評価差額金	△6, 527	△196
退職給付に係る調整額	△15	△10
四半期包括利益	△5, 347	931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5, 348	915
非支配株主に係る四半期包括利益	1	15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症及びエネルギー価格や物価の上昇の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

なお、当該仮定については不確実性を有しており、新型コロナウイルス感染症及び今後の経済情勢の変化等により、連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

3. 2023年度第3四半期決算説明資料(単体ベース)

(1) 損益の状況

○前年同期比増収減益

経常収益は88億66百万円(前年同期比76百万円増加)、経常利益は15億66百万円(同 2億58百万円減益)、四半期純利益は10億87百万円(同 4百万円減益)と前年同期比増収減益の決算となりました。

- 〇コア業務純益(除く投資信託解約損益)は前年同期比3億81百万円減少銀行の本来業務の収益力を示すコア業務純益(除く投資信託解約損益)は、貸出金利息の増加等に伴い資金利益は増加したものの、役務取引等利益の減少やその他業務利益の減少により、前年同期比3億81百万円減少して20億27百万円となりました。
- ○2023年度通期の業績予想に対しては、概ね計画どおりに進捗しており、現時点では業績予想計数に変更はありません。

		2023年度 第3四半期 (9か月間)	2022年度 第3四半期 (9か月間)	比較	〈予想値〉 2023年度 通期
	No.	(A)	(B)	(A)-(B)	(12か月間)
経常収益	1	8,866	8, 789	76	11,600
業務粗利益	2	6, 248	6, 801	△553	
資金利益	3	6, 451	6, 333	118	
役務取引等利益	4	864	1, 177	△312	
その他業務利益	5	△1,068	△709	△358	
(うち国債等債券損益)	6	△922	△751	△170	
経費(除く臨時処理分)	7	5, 075	5, 144	△68	
うち人件費	8	2, 605	2, 636	△30	
うち物件費	9	2, 095	2, 127	△32	
実質業務純益	10	1, 172	1, 657	△484	
コア業務純益	11	2, 094	2, 408	△313	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12	2, 027	2, 408	△381	
①一般貸倒引当金繰入額	13	_	△91	91	
業務純益	14	1, 172	1, 748	△575	
臨時損益	15	394	76	317	
②不良債権処理額	16	23	145	△122	
株式等関係損益	17	206	△69	276	
その他臨時損益	18	210	291	△81	
③うち偶発損失引当金戻入	19	15	-	15	
経常利益	20	1, 566	1, 825	△258	1, 800
特別損益	21	△6	△51	44	
税引前四半期純利益	22	1, 559	1, 773	△214	
法人税、住民税及び事業税	23	366	400	△34	
法人税等調整額	24	105	281	△175	
法人税等合計	25	472	682	△209	
四半期(当期)純利益	26	1, 087	1, 091	$\triangle 4$	1, 200
与信関連費用①+②-③	27	8	54	△46	

(2) 金融再生法開示債権の状況

当四半期末の金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権額は、2023年9月末比4億円増加して244億円、開示債権比率は同0.09ポイント上昇して3.74%となりました。

(単位:億円)

	2023年12月末			2023年	2022年
		2023年 9月末比	2022年 12月末比	9月末	12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	38	$\triangle 0$	4	38	33
危険債権	194	7	32	187	162
要管理債権	12	$\triangle 3$	Δ1	15	14
合 計	244	4	35	239	209
開示債権比率	3.74%	0.09%	0.59%	3.65%	3. 15%

⁽注) 記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。

(3) 時価のある有価証券の評価差額

当四半期末のその他有価証券の評価差額は、内外金利の上昇などから54億円の評価損となりました。

(単位:億円) (参考)

(単位:億円)

2023年12月末				2023年9月末				
	時価	評価差	評価差額		時価	評価差	価差額	
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他 育価証券	1, 353	△54	14	68	1, 337	△77	12	90
株式	37	8	8	0	35	7	8	0
債券	1, 110	△48	1	49	1,055	△59	0	60
その他	205	△13	4	17	246	△25	4	29
債券	1, 110 205	△48	1 4	49	1, 055 246	△59 △25	0	/ District

(参与)	(単位:18円)					
2022年12月末						
時価	評価差	評価差額				
		うち益				
1,640	△81	8	90			
27	1	4	2			
1, 298	△53	2	56			
314	△29	2	31			
ソレンナーロング	N N I H / H	-m (//)	n 1 /m) -			

⁽注) 各四半期末の「評価差額」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との 差額を計上しております。

(4) 自己資本比率(国内基準)

当四半期末の自己資本比率は、連結で9.92%、単体で9.67%となりました。

(単位:百万円)

	【連結】					
	2023年12月末	2023年 9月末比	2022年 12月末比	2023年 9月末	2022年 12月末	
(1) 自己資本比率 ((4)/(5))	9. 92%	△0.04%	△0. 13%	9. 96%	10. 05%	
(2) コア資本に係る基礎項目の額	41, 180	255	460	40, 925	40, 719	
(イ) うち、普通株式に係る株主資本 の額	40, 573	266	902	40, 307	39, 670	
(ロ) うち、その他の包括利益累計額	$\triangle 4$	$\triangle 3$	△44	△1	39	
(ハ)うち、一般貸倒引当金	401	△8	△187	410	589	
(二)うち、土地再評価差額金	122	_	△125	122	248	
(ホ)うち、負債性資本調達手段等	_	_	_	_	_	
(へ)うち、非支配株主持分	87	1	△84	86	171	
(3) コア資本に係る調整項目の額	731	66	97	665	634	
(4) 自己資本の額 ((2)-(3))	40, 448	189	363	40, 259	40, 085	
(5) リスク・アセット等の額の合計額	407, 519	3, 646	8, 733	403, 873	398, 786	
(6)総所要自己資本額((5)×4%)	16, 300	145	349	16, 154	15, 951	

	【単体】					
	2023年12月末			2023年	2022年	
		2023年 9月末比	2022年 12月末比	9月末	12月末	
(1) 自己資本比率 ((4)/(5))	9. 67%	△0.04%	△0.11%	9. 71%	9. 78%	
(2) コア資本に係る基礎項目の額	39, 748	231	562	39, 516	39, 186	
(イ) うち、普通株式に係る株主資本 の額	39, 249	245	874	39, 004	38, 375	
(ロ) うち、一般貸倒引当金	375	△13	△186	389	562	
(ハ)うち、土地再評価差額金	122	l	△125	122	248	
(二) うち、負債性資本調達手段等	_			_	_	
(3) コア資本に係る調整項目の額	728	44	109	683	619	
(4) 自己資本の額 ((2)-(3))	39, 019	186	452	38, 833	38, 566	
(5) リスク・アセット等の額の合計額	403, 158	3, 504	8, 818	399, 654	394, 340	
(6)総所要自己資本額((5)×4%)	16, 126	140	352	15, 986	15, 773	

(5)預金、貸出金等の残高

総預金+預り資産残高は、預り資産残高が投資信託及び個人保険を中心に増加したことから、2023年9月末比44億円増加して9,506億円となりました。

貸出金は、住宅ローンは増加したものの、事業性貸出が減少したことなどから、2023年9月末比50億円減少して期末残高6,489億円となりました。

① 預金残高 (末残)

(単位:億円)

	2023年12月末			2023年9月末	2022年12月末
		2023年9月末比	2022年12月末比		
総預金(譲渡性預金を含む)	8, 195	$\triangle 6$	△114	8, 202	8, 310
うち個人預金	5, 509	54	△81	5, 455	5, 590

② 預り資産残高

(単位:億円)

		2023年12月末			2023年9月末	2022年12月末
			2023年9月末比	2022年12月末比		
預	り資産合計	1, 310	51	137	1, 259	1, 172
	投資信託	585	26	78	558	507
	公共債	57	4	6	52	51
	個人保険	667	19	53	648	614

(参考)

総預金残高 (末残) +預り資産残高

(単位:億円)

	2023年12月末			2023年9月末	2022年12月末
		2023年9月末比	2022年12月末比		
総預金+預り資産	9, 506	44	23	9, 461	9, 483

③ 中小企業等貸出金比率

(単位:億円)

	() Line						
Γ		2023年9月末	2022年12月末				
			2023年9月末比	2022年12月末比			
	貸出金	6, 489	△50	△106	6, 539	6, 596	
	うち中小企業等貸出金	4, 948	△31	△91	4, 979	5, 039	
	中小企業等貸出金比率(%)	76. 25	0. 12	△0.15	76. 13	76. 40	

④ 個人ローン残高

(単位:億円)

		2023年12月末				
			2023年9月末比	2022年12月末比		
-	合計	2, 803	22	105	2, 781	2, 698
	うち住宅ローン	2, 637	23	99	2, 614	2, 537
	うち消費者ローン	166	$\triangle 0$	5	167	160

以 上